

令和4年 **3**月の大阪森林便り



今月の木の話

が りゅうぼい
臥竜梅

万葉集は白梅がほとんど 紅梅が好まれた平安の世

☆梅の国指定天然記念物は5件、すべて臥竜梅系統

名称	所在地	特徴
藤川天神の臥竜梅	鹿児島県 東郷町	菅原天神の境内、約80aに70本の老木。臥した竜のような梅林。日本最大の臥竜梅林。
高岡の月知梅	宮崎県 高岡町	60株の梅林。枝が地面をはって根をおろし、上に枝を伸ばして四方に広がる。
湯ノ宮の座論梅	宮崎県 新富町	20a、60株の梅林。神武天皇が東征に当たり梅の枝を立てたのが親木となったとの伝説。
余田臥竜梅	山口県 柳井市	主幹は台風で枯死。支幹が斜上し途中から逆に地面に向かう。
朝鮮ウメ	宮城県 仙台市	伊達政宗が文禄の役の時、朝鮮から持ち帰ったといわれる梅。枝は東西17m、南北22m。

(2008年発刊 (社)大阪府木材連合会・大阪木材仲買協同組合発行「天然記念物 巨樹・古木」より抜粋・引用)

